

January 2022

だい 第36号

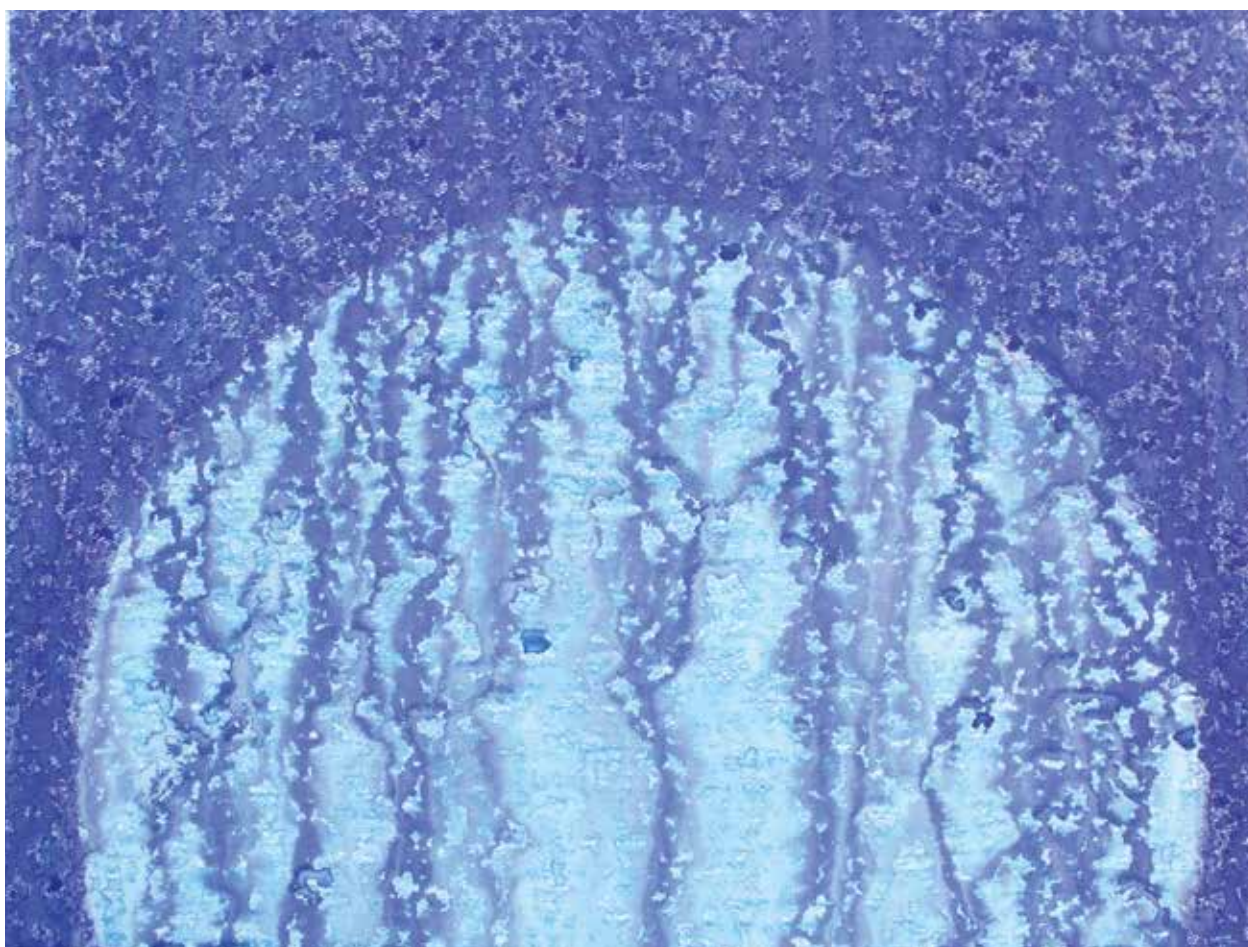
発行日 令和4年1月1日

発行責任者 吉岡 宏幸

ふれあい

社会福祉法人

北海道宏栄社



「表題：雨は流れる」
画：高橋 一文

もくじ

- | | | | |
|-----------------------|------|---------------------------|-----|
| ● 新年のごあいさつ／理事・評議員の紹介 | 2頁 | ● 医務室だより／相談支援事業所あおばの仕事 | 8頁 |
| ● 就職おめでとうございます!!／企業実習 | 3頁 | ● 永年勤続表彰 | 9頁 |
| ● 想いDEフォト | 4～5頁 | ● 業務改善表彰式／工場機械更新 | 10頁 |
| ● ほほえみフェスタ／余暇活動 | 6頁 | ● 寄贈／新利用者さんの紹介／新職員紹介 | |
| ● 月一会／行事食・フェアメニュー | 7頁 | ● 表紙について／編集後記 | 11頁 |
| | | ● 各施設のご案内／宏栄社の所在地／施設の利用状況 | 12頁 |

しんねん 新年のごあいさつ

りじちよう よしむら かつゆき
理事長 吉村 克之



みなさま おかれましては、希望に満ちた新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。昨年を振り返ってみますと、障害福祉につながる話題では、夏の東京パラリンピック開催がありました。毎回、競技者の「超人ぶり」にスポットが当たる大会ですが、今回は競技者である障がい者を支援する人々や組織にも多くの眼が向けられ、「共生社会」という言葉が頻繁に取り上げられたことに大きな意義がありました。願わくは、これが一時的な盛り上がりには終わらず、「日常的な共生社会」を実現させていく契機となってほしいと思っています。

また、コロナ禍による影響ですが、宏栄社でも就労支援サービスの基盤であるクリーニング事業でホテルリネンの売上げが半減する大打撃を受け、全員の雇用を維持するため工場の操業時間を短縮せざるを得ませんでした。生活支援も感染対策の徹底に比重を取られ、他施設へ出向いての介護研修受講など斬新な取組みもできませんでした。結果として手厚いサービス提供ができず、事業所として残念に思っております。

しかしながら、そんな中にあってもコロナワクチンは早期に接種でき、宏栄社からは1人の感染者も出さずに済みました。また、一般企業への就労を目指す利用者さんのうち1名が就職できました。これらは関係者各位のご協力のお陰です。本当に嬉しく、心より感謝しているところです。

さて、新たな変異株が現れるなどコロナ禍の収束はまだ不透明な状況ですが、記事にありますように工場では昨年11月に久々に大型機器の更新を行いましたし、様子を伺っておりました諸々の計画も、コロナ禍と向き合う中でも必要となってくるものは、これから少しずつ前に進めていこうと思っています。

この間の業務を通じて非常時の事業継続の工夫も学べましたので、工場での利益の残し方にしても利用者支援の在り方にしても、現場で芽生えている知見を今後の事業展開に活かしていき、成果につなげていきたいと考えております。

皆様には引き続き宏栄社の事業へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様のご多幸とご健勝を心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

りじ ひょうぎいん しょうかい 理事・評議員の紹介

たいにん りじ ひょうぎいん 退任された理事・評議員



かわべ よしきよ し
河辺 由清 氏



もり まさはる し
森 政春 氏

令和3年7月に河辺由清理事、森政春評議員が退任されました。河辺氏は、平成9年から24年間理事としてご活躍いただきました。また、森氏は、平成29年から4年間、評議員として多くのご意見をいただきました。お二人には大変お世話になり、感謝申し上げます。

しゅうにん りじ ひょうぎいん 就任された理事・評議員



くまき やすふみ し
熊木 康文 氏



たむら しげと し
田村 成人 氏



はまもとすむ し
濱本 進 氏

令和3年7月に熊木康文氏が理事に、田村成人氏、濱本進氏が評議員に就任されました。

理事の熊木氏は株式会社北海道電子パーツセンター取締役会長を務めておられ、平成14年からは当法人の評議員でもあった方です。今後は法人の業務執行の決定等に参画いただきます。

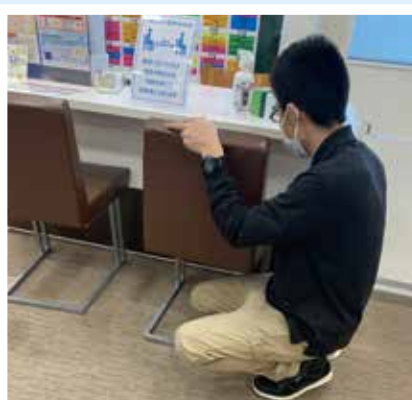
評議員の田村氏は小樽育成院特別養護老人ホームやすらぎ荘の施設長を、同じく濱本氏は小樽市議会議員を務めておられ、お二人ともたいへん高い識見をお持ちの方です。法人の重要事項の決議のほか法人運営を監督していただきます。

しゅうしょく

就職おめでとうございます!!

就労移行支援サービスを利用していた根本雅浩さんが9月30日より「株式会社エムデジ ドコモショップウイングベイ小樽店」に就職し、元気に働いています。

根本さんから「雰囲気や環境の良い職場で働けて良かったです。これからはスピードを意識して仕事ができるように頑張りたいです。」と、コメントをいただきました。現在はウイングベイのドコモショップで店内の消毒や携帯電話の付属品の前出しなどの仕事をしています。これからも周囲の人に色々と相談しながら頑張っていってほしいと思います。



きぎょう じっしゅう 企業実習

就労移行支援サービスを利用している小林莉菜さんが今年の8月から3回、上浦歯科クリニックで実習をさせていただきました。

今年、高等支援学校を卒業し、社会人となったばかりで宏栄社の作業と全く違う作業での戸惑いもあり、はじめは緊張で固まってしまうこともありましたが、日数を重ねるうちに環境にも慣れ、毎日楽しく真剣に実習に取り組んでいました。



(紙面担当／梶谷怜史、高田栄一郎)



がっこのか はなびたいかい 7月9日グルメ花火大会



ふゆ こうひょう はなびたいかいだいに だん
冬に好評だったグルメ花火大会第二弾です！



しょくじ あと しょういん みまも
食事の後に職員見守りの
もと しょうにんずう のわ
下、少人数のグループに分
かれて てもち はなび うちあ
げ花火を行いました。





にゅうしよりようしゃ がいいゆつじしゅくちゅう きかく
入所利用者さんの外出自粛中に企画しました。
みな よろこ 皆さんと喜んでいただけました。



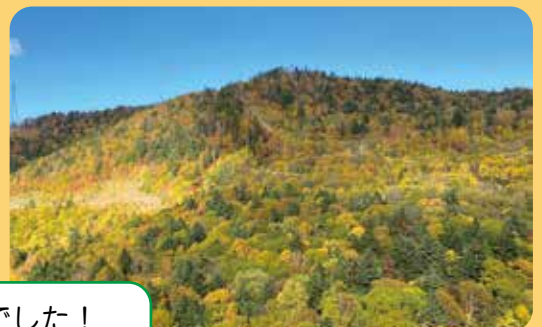
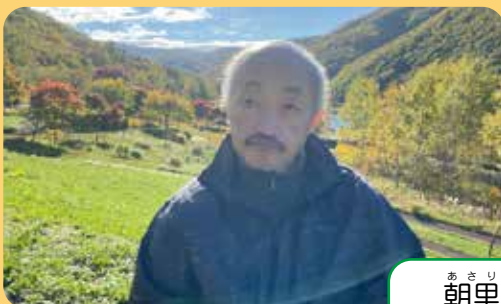
がつ にち さんぽ
9月28日 お散歩



てんき がいいひがつづいたので、こうえいしや まわをみんなでお散歩しました。



がつ にち こうよう
10月12日 紅葉ドライブ



あさり けしき がとてもきれいでした！
朝里ダムの景色がとても綺麗でした！

(紙面担当／表涼楓、照井菜愛、新野千佳子)

ほほえみフェスタ

令和3年12月2日（木）、3日（金）の2日間、小樽長崎屋2階にて「ほほえみフェスタ」が開催されました。

去年はコロナウィルスの影響で開催できませんでしたが、今回はマスクや消毒等の対策をした上で開催することができました。

例年は他の事業所からの商品を委託販売していましたが、今回は宏栄社のワーキンググループのひとつ「地域連携委員」が主体となって新たな取組を行いました。入所利用者さんが製作したお年玉袋や、封筒、クリスマスの飾りつけ商品を販売した他、パソコンを使った動画での紹介やボードに写真を貼り、宏栄社のことをもっと知ってもらうための活動を行いました。

初めての取組のため心配はありましたが、たくさんのお客様に購入していただけてとても嬉しく思っています。

来年はさらに良い活動ができるように取り組んでいきます。



よ 余暇活動

午後からの活動として、工場での作業だけではなく、職員や利用者さんと一緒にペットボトルボーリングや卓球、オセロ、将棋、塗り絵といった余暇活動を週3回開催しています。

12月6日には15名が余暇活動に参加されていました。今後も活動内容を広げ利用者さんの楽しみが増えるよう取り組んでいきます。



つきいちかい 月一会



コロナ禍で外出もままならない入所の利用者さんに、毎月最終週の水曜日の夕食時、いつもの夕食をより美味しく食べて頂こうと、熱々カレー、ミルクプラントアイス、都鳥さんの焼き鳥、なんと屋さんのから揚げなど企画しました♡利用者さんたちの笑顔がたまりません♡



ぎょうじしょく 行事食・フェアメニュー



がつぎょうじしょく 7月行事食

- ☆天丼 ☆ミニそば
- ☆セロリとカニカマのサラダ
- ☆グレープゼリー



がつぎょうじしょく 8月行事食

- ☆エビピラフ ☆卵スープ
- ☆星型ハンバーグ
- ☆七夕デザート

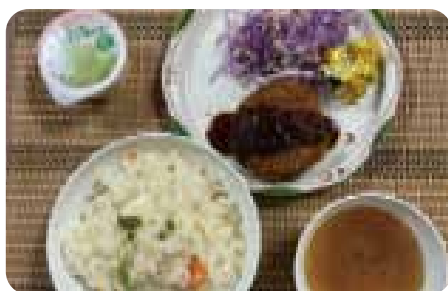


がつ 9月フェアメニュー

- ☆塩だれキャベツ豚丼
- ☆みそ汁 (なめこ・大根菜)
- ☆おくら塩昆布和え
- ☆フルーチェ (みかん)



毎月1回の行事食と様々なフェアメニューから利用者さんに2品選んで頂き、提供させて頂いております。



ハロウィンフェアメニュー

- ☆シーフードピラフ
- ☆オニオンスープ
- ☆おばけメンチ
- ☆ラフランスゼリー



(紙面担当／梶谷怜史、照井菜愛、新野千佳子)

いむしつ 医務室だより

けんこうしんだん う
健康診断を受けましょう！

さくねん しんがた どうない かんせん あいつ えいきょう けんこうしんだん
昨年は新型コロナウイルスが道内で感染が相次いだ影響で健康診断の
えんき がつ
延期が続き、11月ようやく実施ができました。

びょうき はや み そうき はつけん はや ちりょう そうきちりょう
病気を早く見つけて（早期発見）、早く治療する（早期治療）ために、
けんこうしんだん じゅうよう やくわり は
健康診断は重要な役割を果たします。



ちゅうい
インフルエンザに注意をしよう！

れいねん 1 2 がつしじゅん ぞうか がつ がつ むか
インフルエンザは例年12月初旬から増加し、1月～3月にピークを迎えます。

しやうじよう きゅうげき はつねつ はなみず
インフルエンザの症状は急激な発熱、せき、鼻水です。



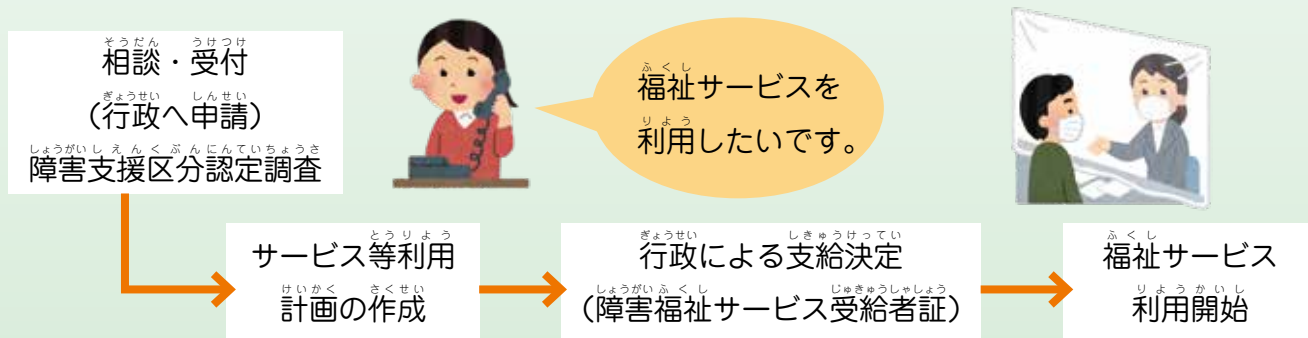
こうえいしゃ がつ
宏栄社では12月17
にち きぼうしゃ
日に希望者へインフ
ルエンザワクチンの
せつしゅ
接種をしました。ワ
クチンを接種して2
しゅうかん こうか
週間ごろから効果が
あらわ
表れます。

そうだんし えんじぎょうしょ しごと 相談支援事業所あおばの仕事

そうだんし えんじぎょうしょ しょうがいしゃ しょうがい児等からの相談を受けて、福祉サービスの利用希望
がある場合、面談、調整、見学を行い「本人主体のサービス等利用計画」を利用者
さんの夢や希望に併せて作成を行います。



ふくし サービス 利用の 流れ



サービス等利用計画通りに進んでいるか事業所等を訪問し、
利用者さんからの話をきく「モニタリング」があります。



れい わ ねん がつこのか えいねんきんぞくしゃ ひょうしょうしき おこな
令和3年11月9日に永年勤続者の表彰式を行いました。

ことし ねんきんぞく めい ねんきんぞく めい ねんきんぞく めい ごうけい めい ひょうしょう
今年は20年勤続1名、10年勤続1名、5年勤続4名の合計6名が表彰されました。



クリーニング1課 係長 袴田鷹志 (勤続20年)

入社して20年が経ちましたが、日々勉強と成長の繰り返しでゴールがない感じがしました。これから5、10年先も続けていけるように頑張りたいと思います。



施設課 中村徹斗 (勤続10年)

周りの人達からの協力もあって、10年間勤める事ができました。これからも施設課での仕事はもちろんですが、福祉施設の職員として利用者さん達への支援についても日々考えながら行動していきたいと思っています。



クリーニング2課 係長 後藤龍章 (勤続5年)

5年間を振り返ってみますと周りの職員・パート・利用者さんに支えられ仕事をしてきたのだと思いました。これからも助け合いながら皆さんと10年、20年と仕事をしていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。



生活支援課 主任 中村美里 (勤続5年)

入社してもう5年経ったと自分でも驚くほど月日が経つのが早いです。まだまだ未熟者ですが、これからも周りの職員と協力しながら利用者さんの支援を行っていききたいと思います。



クリーニング2課 町野三郎 (勤続5年)

皆様に支えられながら、今日までやって来られました。これらかも職務に尽力して参ります。



クリーニング1課 平沼剛 (勤続5年)

入社して5年と思うと月日はとても早く感じます。今後も皆さんと力を合せて業務に取り組みたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

ぎょうむかいぜんひょうしょうしき 業務改善表彰式

11月10日に令和3年度の「業務改善表彰式」が行われ、「デッドスペースの活用、カートの確保、避難経路の確保」について、特に優れた提案をしたクリーニング2課1係のグループ4名が吉村理事長から表賞状と金一封を受け取りました。



ひょうしょうしき ようす
表彰式の様子



ひょうしょう
表彰されたクリーニング2課1係

現在新たに、複数グループより提案書が出ています。

今後、どのような成果を出す事ができるか、法人全体で取り組んでいきたいと思っています。



こうじょうき かいこうしん 工場機械更新



とうにゅうき
投入機



ほん
4本ロール機



フォルダー機

令和3年11月13日～14日にホーフ(掛布団カバー)仕上げライン機械設備入替え工事を行いました。

今までの投入機はキングサイズを投入する際に手間や時間がかかり苦労していましたが、新しい投入機はその苦労もなくなったうえに、仕上がりもよりきれいになりました。

実際に仕上げるロール機は3本ロールから4本ロールになった事で生産スピードが上がり、枚数が増えるため、繁忙期の残業時間の削減が見込まれます。

たたみ機も新しくなり、たたみ直すということがなくなりました。

この機械設備更新による生産効率の向上で従業員も喜んでおり、また品質の向上により、お客様にも喜んでもらえるものと思っています。

寄贈



北海道コカ・コーラボトリング株式会社様より寄贈

寄贈いただいた方々をご紹介します。

- ・有楽製菓株式会社様 ブラックサンダー 280 個
- ・日本中国料理協会小樽支部様 シューマイ 120 個
- ・一般社団法人日本レコード協会様 音楽 CD32 枚
- ・北海道コカ・コーラボトリング株式会社様
清涼飲料水 108 本
- ・一般社団法人北海道信用金庫ひまわり財団様
5 万円の目録

新利用者の紹介

よろしく
お願いします

林 尚弘さん

7 月 8 日利用開始
所属：宏栄セルブ
趣味：音楽鑑賞

小川 達也さん

8 月 11 日利用開始
所属：宏栄セルブ
趣味：人と話す、
ゲーム

小林 舞さん

10 月 19 日利用開始
所属：宏栄セルブ
趣味：パソコン

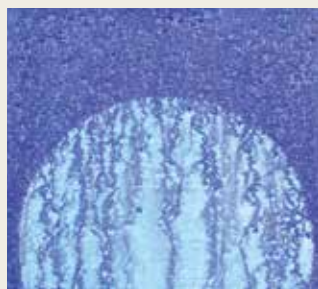
新職員紹介



とびしま かつとし
飛嶋 克俊 さん

昨年の 7 月から宿直員としてお世話になっています、飛嶋です。
現在、過去に経験のないコロナ禍により多くの制限が課せられて
いる中で、利用者さんの安心・安全が保てるように努めて参ります。
不慣れな点もありますが、よろしくお願い致します。

表紙について



「表題：雨は流れる」

【作品介绍】

水彩色鉛筆を塗った
画用紙を本当の雨で
にじませ傾けて流し
ました。雨の流れを
楽しんで下さい。



たかはし かずみ
高橋 一文 さん

【作者紹介】

- 小樽市出身
- 現在宏栄セルブを利用中
- ・2018 年第 72 回市展「教育長賞」
- ・2019 年第 73 回市展「市長賞」
- ・2019 年第 94 回道展「新人賞」
- ・2021 年北海道現代アート展参加

編集後記

明けましておめでとうございます。広報誌 36 号をお届けします。今号は昨年の 8 月から 12 月までの出来事を記事にしました。就労移行支援の取り組み強化が、利用者さんの就職決定や企業実習等につながり、記事にできたことをとても嬉しく感じています。例年より行事の写真が少ないことが残念ではありますが、現状に慣れずに、令和 4 年発行の広報誌には、利用者さんの笑顔をより多く掲載できるように編集部でも考えて、企画を提案していきたいと思っています。令和 4 年はより良い年になることを願っております。(編集委員長：高田栄一郎)

(紙面担当／表涼楓、梶谷怜史、小林弘典、照井菜愛、松本宏樹)

各施設のご案内



社会福祉法人
〒047-0011

北海道宏栄社
小樽市天神2丁目8番2号



電話代表 0134-25-1551 FAX 0134-29-3284

営業直通 0134-31-5625 FAX 0134-33-3178

ホームページ <http://www.koueisyas.or.jp/> メールアドレス selp@koueisyas.or.jp

(営業時間) 平日 8:40~17:00 土曜 8:40~14:50 (定休日) 日曜、元日

障害者支援施設

北海道宏栄社

障がいのある方に、施設入所支援を提供しながら、日中活動の場として生活介護事業を提供する施設です。

●施設入所支援事業

快適な寮生活を提供します。施設内はバリアフリーで居室はすべて個室です。入浴や食事も提供します。

●生活介護事業

日常生活上の支援、創作的活動や生産活動の機会を提供し、身体機能や生活能力の向上のための支援を行います。

相談支援事業所 あおば

障がいのある方の生活上の困りごとや障がいについての質問、福祉サービスの利用について相談を受ける事業所です。

●一般相談支援事業

施設や病院を出て、地域で暮らすための地域移行支援・地域定着支援を行っていきます。

●特定相談支援事業

障がいのある方や児童に対して、障害福祉サービスを利用するためのサービス計画の作成や、一定期間ごとに評価（検証）を行い、サービス計画の見直しを行っています。

●障害児相談支援事業

TEL 0134-27-4722 FAX 0134-33-1131

メールアドレス aoba@koueisyas.or.jp

障害福祉サービス事業

宏栄セルブ

障がいのある方に、自宅などから通っていただき、就労に向けてのサービスを提供する施設です。

●就労移行支援事業

一般の会社へ就労を希望する方に、おおよそ2年間、施設内での作業訓練や事業所での実習を行うサービスです。

●就労継続支援A型事業

障がい理由で一般就労が困難な方に、施設との雇用契約に基づく就労支援を提供するサービスです。

●就労継続支援B型事業

一般就労が困難な方に雇用契約は結ばず、自分の希望や体調に合わせた就労支援を提供するサービスです。

●生活困窮者就労訓練事業

就労に困難を抱えた方に状況に応じた就労の機会を提供し、生活面や健康面での支援を行います。

福祉ホーム

宏栄社福祉ホーム

(居室数14室)

障がいのある方にバリアフリー対応の居室を提供します。
Aタイプ(42.24㎡)とBタイプ(28.8㎡)があります。

TEL 0134-24-7551

北海道宏栄社の所在地



施設の利用状況

(令和3年12月1日現在)

区分	定員	利用者数		
		男性	女性	合計
北海道宏栄社(入所)	54	42	11	53
宏栄セルブ(通所)	10	2	2	4
就労移行支援	10	9	1	10
就労継続支援A型	40	35	10	45
就労継続支援B型				

区分	居室数	利用中	空室
宏栄社	Aタイプ	6室(12名)	6室
福祉ホーム	Bタイプ	8室(8名)	7室
			1室

※各施設をご利用希望の方は、お問い合わせください。

(印刷 協力) 日東印刷株式会社